

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 当科における鼓膜穿孔閉鎖症例についての検討

研究の目的

鼓膜穿孔は聴力低下や耳漏を来す原因となるため、これらを回避する目的で鼓膜穿孔閉鎖が行われます。閉鎖の方法には鼓膜形成術、鼓膜穿孔閉鎖術など様々な方法があります。本研究は、これまでに当科で鼓膜穿孔閉鎖処置ならびに手術を行った患者さんについて検討することで、閉鎖率等の術後成績を向上させることを目的とします。対象となる方のカルテを基に調査し、穿孔の状態と閉鎖率などを検討します。

研究実施期間： 実施許可日 ～ 2028 年 3 月 31 日

対象となる方： 2020 年 3 月 1 日から 2025 年 4 月 1 日までの期間に耳鼻咽喉科頭頸部外科で鼓膜穿孔閉鎖処置ならびに手術を施行された方。

利用させていただきたい試料・情報について

（他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む）

当院のカルテに記録されている情報のうち、穿孔の大きさや位置、原因、手術歴の有無、穿孔閉鎖の有無、手術前後の聴力および CT 所見、合併症の有無などについて、標記研究のために利用します。

具体的には、穿孔の状態や手術歴の有無などと閉鎖率の関係等について検討することで、術後成績を向上させる重要な項目が何かを明らかにしたいと思います。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	耳鼻咽喉科頭頸部外科 工藤 玲子 電話 0172-39-5099
-------	---------------------------------------